

9月頃の2回に成虫が出現しているようである(3exs., 13-IX-1985, 15exs., 19-IX-1985)。

扇ノ山でオニクワガタの幼虫を採集

足立義弘

1985年、扇ノ山菖蒲池のブナ林内の朽ち木よりオニクワガタ *Prismognathus angularis* Waterhouse の幼虫を採集し、羽化させたので次のとおり報告しておく。

5月3日 5 larvae , 羽化成虫 2♂♂ 1♀

5月15日 10 larvae , 羽化成虫 2♂♂ 3♀♀

5月25日 4 larvae , 羽化成虫 1♀

幼虫の体長は30mm前後、頭部の幅は5mm前後、頭部の色は赤褐色をしている。幼虫のいた朽ち木はブナの倒木で、半分ないし大部分が土に埋もれていた。朽ち木の状態は全体に湿っており、表面は黒く土状に腐朽していたが、内部は赤褐色かクリーム色で堅く、腐朽はあまり進んでいなかった。幼虫はすべて、朽ち木の堅い部分で得た。羽化した成虫は、朽ち木のフレークよりも朽ち木でそのまま飼育したほうが、大型の個体を得ることができた。



オニクワガタ終齢幼虫